

申 立 書

児童氏名

就学または技能訓練中	所在地	電話 ( )
	名称	
	授業期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	通常の授業時間	・(月・火・水・木・金・土) (午前・午後) 時 分から(午前・午後) 時 分まで
		・その他の授業形態(不規則な場合に記入)
	授業日数	1週当たり平均 日 × 4週 = 日
	休日	毎週 曜日 1か月合計 日
通学時間(片道)	約 時間 分	
疾病	病名	
	状況	1 1か月以上の入院 2 居宅内で精神性疾患または感染性疾患により療養 3 居宅内で上記以外の理由により療養
	入院(療養)期間	平・令 年 月 日 から 平・令 年 月 日まで ・ 未定
心身障害	手帳あり	手帳名(身障手帳 級・愛の手帳 度・精神手帳 級)
	手帳なし	障害の程度
看護・付添い	看護付添い対象者の氏名	(申立者との続柄)
	病名・障害名	
	状況	1 1か月以上の入院等による付添い 2 1か月以上、自宅で常時看護
	看護付添い期間	平・令 年 月 日 から 平・令 年 月 日まで ・ 未定
	通常の看護付添い時間	・(月・火・水・木・金・土) (午前・午後) 時 分から(午前・午後) 時 分まで
		・その他の形態(不規則な場合に記入)
	移動時間(片道)	約 時間 分
看護付添い日数	1週当たり平均 日 × 4週 = 日(日曜日を除く)	
出産	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
その他	保育を必要とする事由	
	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで(予定)

上記の内容で申立します。

令和 年 月 日

練馬区教育委員会教育長 殿

申立者氏名 \_\_\_\_\_

[練馬区記入欄] 就学または技能訓練中・看護付添い の場合に記入

保育を必要とする日数	4週20日以上・4週20日未満
------------	-----------------

申請者の方へ(申立書の記入の仕方)

この書類は、就労以外の理由で、お子さんの保育にあたれない方に提出していただきます。

1 記入について

必要事項を記入のうえ、申立日付・氏名を署名してください。

[練馬区記入欄]には何も記入しないでください。

2 記入する欄および添付書類について

保護者の方の状況によって記載いただく欄が異なりますので下記を参考に、該当する欄のみ記載してください。

また申立書により申請する場合は、基本的に添付書類が必要となります。

保護者の状況	記入する欄	添付書類
1 学校に通う方、就労のため技能訓練中で 昼間常時外出するために申請する方	「就学または 技能訓練中」欄	・在学証明書(在学期間の記載のあるもの)または 学生証(氏名・在学期間の記載のあるもの) ・カリキュラム表・時間割等の写し(原則、就学 先が発行するもの) ・通勤・通学等の経路
2 疾病により申請する方	「疾病」欄	・診断書(入院の場合は入院期間の記載のあるも の。居宅内療養の場合家庭で保育できない旨 と、療養期間の記載のあるもの) ・居宅内療養の場合、保育できない状況の説明
3 心身に障害があるため申請する方	「心身障害」欄	・身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福 祉手帳の写し ・保育できない状況の説明
4 看護付添いをしているため申請する方	「看護・付添 い」欄	・看護対象者の診断書等(看護の必要性と看護期 間の記載のあるもの) ・保育できない状況の説明 ・通勤・通学等の経路(自宅外で看護・付添いの 場合)
5 出産(産休)のため申請する方	「出産」欄	・母子手帳の写し(母の氏名および分娩予定日 の記載のあるもの)
6 災害に遭われたため申請する方	「その他」欄 (災害と記入)	・罹災証明書の写し等 ・保育できない状況の説明
7 新規に就労・就学することが内定してい るため申請する方(就労証明書が発行され ない場合)	「その他」欄 (内定と記入)	・採用内定通知、合格通知等

保育できない状況の説明は、便せん等でも可

診断書等は発行日から3か月以内のもの

3 記入上の注意

この書類は、入会の可否、順位の設定に使用します。訂正は修正液・修正テープは使用せず、必ず二重線で抹消し加筆してください。

4 記入にあたってご不明な点の問合せ先

練馬区教育委員会事務局 子育て支援課子ども育成係 電話 03(5984)5827(直通)

# 申 立 書

## 記入例（看護付添いの場合）

看護対象者の「診断書（看護期間の記載があるもの）」と、「保育できない状況の説明」を添付してください。

申立書の裏面に「記入の仕方」が記載されています。必ず確認ください。

就学または技能訓練中	所在地	
	名称	
	授業期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	通常の授業時間	・(月・火・水・木・金・土) (午前・午後) 時 分から(午前・午後) 時 分まで ・その他の授業形態(不規則な場合に記入)
	授業日数	1週当たり平均 日 × 4週 = 日
	休日	毎週 曜日 1か月合計 日
	通学時間(片道)	約 時間 分
疾 病	病名	
	状況	1 1か月以上の入院 2 居宅内で精神性疾患または感染性疾患により療養 3 居宅内で上記以外の理由により療養
	入院(療養)期間	平・令 年 月 日 から 平・令 年 月 日まで ・ 未定
心身障害	手帳あり	手帳名(身障手帳 級 ・ 愛の手帳 度 ・ 精神手帳 級)
	手帳なし	障害の程度
看 護 ・ 付 添 い	看護付添い対象者の氏名	( 申立者との続柄 )
	病名・障害名	( 診断書に記載の病名 )
	状況	1 1か月以上の入院等による付添い ② 1か月以上、自宅で常時看護
	看護付添い期間	平 令 2 年 10 月 1 日 から 平 令 3 年 9 月 30 日まで ・ 未定
	通常の看護付添い時間	・(月 火 水 木 金 土) (午前 午後) 11時00分から(午前 午後) 4時50分まで ・その他の形態(不規則な場合に記入)
	移動時間(片道)	約 時間 45 分
	看護付添い日数	1週当たり平均 4 日 × 4週 = 16 日(日曜日を除く。)
出 産	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
そ の 他	保育を必要とする事由	
	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで(予定)

看護する曜日・時間が定められていない場合は、看護実績を「直近4週間の実績表」に記載し添付してください。

上記の内容で申し立てます。

令和 年 月 日

練馬区教育委員会 申立年月日および申立者氏名欄に、記入もれがないようご注意ください。

申立者氏名

**練馬 花子**

[練馬区記入欄] 就学または技能訓練中・看護付添いの場合に記入

保育を必要とする日数	4週20日以上・4週20日未満
------------	-----------------

## 申 立 書

### 記入例（疾病の場合）

「診断書（療養期間の記載があるもの）」と、「保育できない状況の説明」を添付してください。

申立書の裏面に「記入の仕方」が記載されています。必ずご確認ください。

就学または技能訓練中	所在地	
	名称	
	授業期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	通常の授業時間	・(月・火・水・木・金・土) (午前・午後) 時 分から(午前・午後) 時 分まで ・その他の授業形態(不規則な場合に記入)
	授業日数	1週当たり平均 日 × 4週 = 日
	休日	毎週 曜日 1か月合計 日
	通学時間(片道)	約 時間 分
疾 病	病名	( 診断書に記載の病名 )
	状況	1 1か月以上の入院 ② 居宅内で精神性疾患または感染性疾患により療養 3 居宅内で上記以外の理由により療養
	入院(療養)期間	平 令 3 年 4 月 1 日 から 平・令 年 月 日まで 未定
心身障害	手帳あり	手帳名(身障手帳 級・愛の手帳 度・精神手帳 )
	手帳なし	障害の程度
看護・付添い	看護付添い対象者の氏名	
	病名・障害名	
	状況	1 1か月以上の入院等による付添い 2 1か月以上、自宅で常時看護
	看護付添い期間	平・令 年 月 日 から 平・令 年 月 日まで・未定
	通常の看護付添い時間	・(月・火・水・木・金・土) (午前・午後) 時 分から(午前・午後) 時 分まで ・その他の形態(不規則な場合に記入)
	移動時間(片道)	約 時間 分
	看護付添い日数	1週当たり平均 日 × 4週 = 日(日曜日を除く。)
出産	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
その他	保育を必要とする事由	
	保育を必要とする期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで(予定)

自宅での保育ができないことがわかる診断書と、「保育できない状況の説明」を合わせてご提出いただきます。診断書に記載のとおり、療養期間をご記入ください。

上記の内容で申し立てます。 令和 年 月 日

練習 申立年月日および申立者氏名欄に、記入もれがないようにご注意ください。

申立者氏名 練馬 太郎

[ 練馬区記入欄 ] 就学または技能訓練中・看護付添い の場合に記入

保育を必要とする日数	4週20日以上・4週20日未満
------------	-----------------